

近年、SNSを通じて若者の間で「ゾンビタバコ」と呼ばれる薬物の使用が広がり、深刻な社会問題となっています。インターネット上では「流行っている」「面白い」といった刺激的な体験談が飛び交っていますが、その裏側には、若者の健やかな未来を一瞬で奪い去るような、恐ろしい健康被害と法的リスクが隠されています。

2025年末には、所持・使用の疑いで中学生が逮捕される事例も報告されており、高校生にとっても決して他人事ではありません。これからの自分の未来を守るため、今月号はゾンビタバコ（薬物エトミデート）の実態をお伝えします。

ゾンビタバコの真実： 電子タバコに擬態する「指定薬物」の正体



電子タバコとの混同が 危険を招く

外見が似ているため「タバコ的一种」や「比較的安全」と過小評価されがちです。

2025年5月より 「指定薬物」として法規制



医療目的以外の所持、購入、使用などは法律で厳格に禁止されています。

SNSの誤った情報に注意



「合法」「リラックスできる」といった刺激的な投稿が、若者の同調圧力を生んでいます。



「ゾンビ」のような 異常状態を引き起こす

意識や判断力が低下し、立ったまま動けなくなる、前かがりで静止する等の状態になります。

依存性と二次被害の恐れ



強い心理的依存に加え、転落や交通事故などの二次被害、呼吸抑制のリスクがあります。

周囲が気づきにくい 「体調不良」の擬態



使用直後は「強い眠気」や「反応の鈍さ」として現れるため、周囲は単なる寝不足と誤解しがちです。

エトミデート：用途とリスクの比較



医療現場での実態

- 日本においては2025年5月26日から「指定薬物」として規制、医療等の用途以外の用途に供するための製造、輸入、販売、授与、所持、購入、譲受、使用等が禁止

海外で鎮静剤・麻酔導入薬などに使用されるが、医師の管理下で容量や全身状態（呼吸・循環器）を慎重に確認しながら使用



自己判断による吸入（ゾンビタバコ）



用途

乱用による意識混濁・依存



監視規制

監督なし、短期間での多量摂取 リスク



安全性

非常に危険（呼吸不全や転落事故の恐れ）

正しい知識があなたを守る

「知らなかった」「軽い気持ちだった」という理由で、積み上げてきた大切な一生が台無しに！

薬物の誘惑は、皆さんのすぐそばに潜んでいるかもしれません。自分自身や友人のことで不安を感じたら、迷わず信頼できる大人に相談を！